

本願寺西山別院 輸番  
得度習礼所・教師修所 所長  
西山幼稚園 園長

**中原 敬恵**



孟蘭盆会(お盆)を迎える

本格的な夏の訪れとともに、本願寺西山別院もお盆の準備を始めさせていただきました。お盆の準備とインターネットで検索すると、「精霊棚、盆棚、ナスやキュウリの牛と馬」などが見受けられます。これは、先祖の精霊をお迎えするという地域ごとの風習や他宗の教えによるものの様です。

浄土真宗でのお盆は、先にお淨土へ生まれた方をご縁に、自らが阿弥陀さまに出会い、お念佛をよろこぶ仏事ですので、一般のご法事の時のように、お花を入れ替え、あれば前卓に打敷をかけて、お餅やお菓子などのお供物をお供えしていただければ充分です。

特に、初盆をお迎えの方は、西山別院本堂で厳修されます「孟蘭盆会」にお参りください。

## 久遠 -QUON-

元615-8107  
京都市西京区川島北裏町  
29番地  
Tel:075-392-7939  
Fax:075-394-4416  
e-mail: nishiyamabetsuin@msa.biglobe.ne.jp

本願寺西山別院報

第45号



ご縁を慶び、お念仏とともに  
親鸞聖人 御誕生  
50立教開宗  
800

### 私にできること

お念仏申させていただく。本当に有り難いことだと、よろこばせていただきましょう。

この身このままの私を阿弥陀さまにお任せすることはいえ、私たちに何かできることはないのでしょうか。

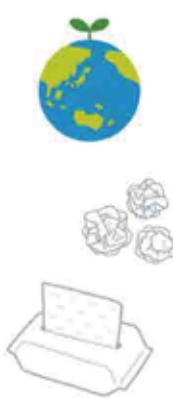
ノーベル平和賞を受賞したワンガリ・マータイさんで脚光を浴びた言葉「モッタイナイ」を一人一人が実践すること。ほんの少しでいいのです。

例えば、近年、手洗い場などに置かれることが多いなったペーパータオル。みんなはどのように使われていますか? 「手の水滴を振り払わず、紙の真ん中だけを使う」と、用紙は一枚必要だそうです。しかし、「手を十回以上振って水滴を飛ばし、紙の端まで使って拭く」と一枚で済むそうです。

別院のお手洗いにもペーパータオルがあります。是非、今度お使いの時は試してください。手を十回振るだけで、ごみが半分に減るのですから。

「私たちのちかい」には「生かされていることに気づき 日々に精一杯つとめます」と示されています。私たちにできることを少しずつ、そして精一杯させていただきましょう。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS





記念写真（写真一列目中央が専如ご門主様）

# 令和四年 覚祖会

四月二十二日(金)、二十三日(土)の二日間にわたり、西山別院開基覚如上人の御命日法要「覚祖会」が厳修されました。特に二十三日(土)は、ご門主様ご親修のもと法要が営まれ、五年に一度の尊いご勝縁をいただき、無事に円成いたしました。

また、ご法話は、「世界にひろがるお念佛」の講題で、本願寺派布教使の釋氏真澄先生より、海外における伝道活動のお話を交えて浄土真宗のみ教えをわかりやすくお伝えいただきました。



覚如上人御廟所ご参拝



覚如上人ご廟所へ



ご門主様ご到着

**【覚如上人】**  
(一二七〇~一三五二)  
本願寺第三代宗主。西山別院開基。親鸞聖人の曾孫に当たられ、「報恩講式」や「御伝鈔」など多くの著作を遺されました。覚如上人は、親鸞聖人のみ教えを伝承され、本願寺教団の礎を築かれました。別院境内地の北西には御廟所があります。





## 日中法要

四月二十三日



中原輪番の挨拶

「一門主様ご親修の法要で、いつも以上の緊張感でお勤めさせていただきました。」  
散華頭 能田馨信（滋賀教区）  
楚上孝樹（京都教区）



様々な形に変異する新型コロナウイルスと人類との関わりも三年目となりました。ワクチン接種が進められているおかげで、感染者も徐々に減少傾向となつてきています。

本願寺西山別院におけるあらゆる諸事もコロナウイルスの影響で中止・延期・規模縮小開催を余儀なくされております。父親から責任役員を引き継いで四半世紀、このような事態が訪れようとは全く予想をすることが出来ませんでした。いち早く終息を願うばかりです。

この度の一門主様ご親修による覚祖会は、門徒の皆様のお出迎えも取りやめとなり、お礼言上も対面所広間で行われるなど感染拡大防止措置を万全に講じたご親修法要となりました。

このような状況の中でございましたが、五年に一度の貴重なご勝縁に遇えましたことを心より感謝するところでございます。

中原敬恵ご輪番のもと 阿弥陀様より恵まれたそのご仏縁を、親鸞聖人・覺如上人・歴代ご輪番・歴代責任役員・歴代役員、門信徒の皆様、そのご家族様等の繋がりや思い出を通じて「おかげさま」と味わいつつ「結ぶ縊から、広がるご縁へ」と浄土真宗のみ教えがよりいつそう広まり人々の心の支えとなることを願い本願寺西山別院の護持発展・興隆を念ずることであります。

### ご縁に感謝－覚祖会－

本堂内陣



覺如上人御影



## 四月二十二日 逮夜法要



## 四月二十三日 晨朝法要



## 四月二十二日 初夜法要



対面所



釋氏真澄先生



書院の生け花

令和四年四月二十三日ご門主さまをお迎えして、覺祖会のご勝縁に遇えましたこと誠に有難く感謝申しあげます。

ご親修は、五年に一度とお伺いしておりますので、この時季にお役を授り光栄の至りでございます。

覚祖廟の清掃、本堂仏具お磨き、境内清掃など微力ながら心を込めて準備のお手伝いをさせていただきました。

本堂前でご門主さまをお迎えして、ご門徒婦人会、大勢のみなさまと写真に収めていただきましたこと、この上なき慶びと感謝致しております。

私たち西山別院佛教婦人会では、月に一度の例会、清掃奉仕、別院の法要、行事への参加など親交を深め、仏さまのみ教えに触れさせていただいております。

中原ご輪番、職員の皆さまよりお導きいただき、今私どもに出来ることをめざして、佛教婦人会活動を進めてまいりたいと思います。

西山別院佛教婦人会会长 中川敏子

### 覺祖会をお迎えして

# 覚祖会の準備の様子

## 木々の剪定

覚祖会をお迎えするにあたって、ご門徒様と別院職員が一丸となつて準備をさせていただきました。

仏具も「お磨き」でピカピカに！

覚祖廟は木々の剪定と除草で綺麗に整いました。

屋根の蜂の巣には、びっくりしました・・・。  
そして、対面所の松と鶴の絵も補修していただきまし

ました、感謝！

## おみがき

### 境内清掃



ご法要にあわせて覚祖廟内の木々を剪定いたしました。

## 対面所の 『松鶴図』補修

専如ご門主ご親修法要をお迎えするにあたり、当院総代で文化財修理の第一人者である澤野道玄さん（兄）と画家の澤野慎平さん（弟）が、対面所の『松鶴図』に生じていた亀裂を応急補修してくださいました。

有り難うございました。



蜂の巣が・・・。



覚祖廟の屋根裏に蜂の巣を発見！  
蜂さんには、法要までに何とかお引っ越ししていただきました。



## 障子の張り替え

西山別院本堂の障子を張り替えさせていただき、  
障子も心も真っさらな気持ちで法要をお迎えしました。

### ～障子張り替えの心得～

実は湿気の多い日というには障子を張り替える日には向かないそうです。湿気が多いと、せっかく張った障子もはがれやすくなってしまうからだそうです。西山別院の障子の張り替えも天気の良い日に交換いたしました。



澤野道玄さん



補修部分

# 覚祖会法話

京都教区　釋氏真澄先生より「世界にひろがるお念仏」を講題にご法話をいただきました。



講師　本願寺派布教使  
京都教区 下東組 一念寺  
釋氏真澄 師

## 世界にひろがるお念仏

本願寺第三代宗主覚如上人は、親鸞聖人の曾孫にあたられますが、本願寺教団を創設される等、多数のご事績を残されました。覚祖会はそのご遺徳を讃える西山別院のご法要です。

親鸞聖人は生涯法然聖人を師と仰ぎ、自ら一宗を開き教団をつくる意思はお持ちではありませんでした。聖人亡き後、聖人を慕う信者が集う寺院がなかつたため、人々は聖人の末娘・覺信尼さまが建立された廟堂に参拝し、そのご遺徳を傳んでいたそうです。そして覺如上人は、全国の念佛同行の崇敬を集めることで、念仏の本山として教団を形成しようと志されました。

では覺如上人は、どのように教団の形成を図られたのでしょうか。覺如上人は二十五歳にして、親鸞聖人の御一代記『報恩講私記』を著され、翌

年に伝記『親鸞聖人伝絵』を完成させています。

覚如上人はそれらを通して、親鸞聖人こそが法然聖人のみ教えの正統な承継者であるとして、他の浄土系諸宗派とは異なる一宗の立場を明確にあらわされたのです。そしてそれらは現在も、報恩講法要において拝読・繼承されています。その後、

親鸞聖人の廟堂の管理責任者である留守職に就いた覚如上人は、念願の廟堂寺院化に向けて精力的な活動を展開し、やがて「本願寺」の寺号を掲げ、淨土真宗教団の本山の原型を誕生させました。また本願寺を中心とする教団組織を形成しつつあつた覚如上人に残された課題は、拠りどころとなる教学を統一させることでした。当時の門弟達の中には、聖人のみ教えを独自に解釈する者も少なくなかつたので、覚如上人は「執持鈔」「口伝鈔」「改邪鈔」等の著述により、親鸞聖人のみ教えの要の部分を「信心正因」「称名報恩」「平生業成」という表現で、「今ここに往生成仏が定まる」ことを明確におしめしくださいました。そしてそれらのおしめしは、第八代蓮如上人にも継承され、特に『御文書』の上にその教学の特徴はより明確にあらわされており、本願寺教団の拡大にも大きな影響をもたらしました。

そして親鸞聖人があかされ、覚如上人が明確におしめしくださったお念仏のみ教えは、明治時代の日本人移民と共に、海を越えひろがつたのです……。私はカナダ教団の百年以上経つ歴史の中で初めての日本人女性開教使として、今から約二十年前に海を渡りました。あちらでは女性の開教使が珍しかつたせいか、何故若い女性が開教使になり、たつた一人でこんな遠い国にいるのかと、驚きこと

ともに聞かれることがしばしばありました。振り返れば、一番のご縁はお寺に生まれ育つことでしたが、加えて高校・大学と宗門校である京都女子学園で仏教の教えに触れさせていただいたことが大きなご縁であったと思います。そして中学・高校とバレー・ボーラーに熱中した結果、十八歳で椎間板ヘルニアを患い、医師からこれ以上悪化すれば手術が必要で、出産や幼稚園教員になる夢をあきらめるように言われたことが、人生を考えなおすご縁になりました。

思い描いていた未来がまっ暗になり、痛い腰を抱えて横になりながら、下宿で泣いて暮らす日々を送っていましたが、そんな時、学校でいたいたた仏教の書物が生きる力を与えてくれました。そして、大学の友人のご親戚が、開教使としてアメリカで活躍されているお話しを偶然うかがつたのです。大変ではあるが、日系人の苦難の歴史を支えてきた大事な役割だと……。自分を支えてくれた仏教を伝えていくことを通して生きていきたい、開教使として生きていきたいと真剣に考えました。その後、弟との死別を経験しましたが、その弟の導きにより、お淨土がわたしのいのちの確かな行き先であるということに気づいたのです。そして、十三年後にやっと夢が叶い、カナダ開教区に開教使として赴任させていただきました。そして今、夫と息子二人とともに、京都の門前寺院でお念仏の生活をさせていただいております。

親鸞聖人があらわされ、覚如上人がわかりやすくおしめしくださったお念仏のみ教えを自らあじわいつつ、周りの方へ、そして次の世代へとお伝えできるよう、さらに励んでまいりたいと思います。

新型コロナウイルス感染症  
への対応について

消毒液の各所設置、会場の換気など、十分な新型コロナウイルス感染予防対策を講じた上で法要を実施します。  
ご参拝の際は、手洗い、マスク、咳エチケットなどの感染症対策にご協力下さいますようお願い申しあげます。

## 西山別院の盂蘭盆会について

**日時** 2022(令和4)年**8月14日(日)**

一部: 9時30分~10時

一般参拝の方

二部: 10時30分~11時

初盆の方

三部: 11時30分~12時

初盆の方

**場所** 本願寺西山別院 本堂

## 共同墓碑

### 『和合海』の 盂蘭盆会について



**日時** 2022(令和4)年**8月14日(日)**

14時~14時30分

**場所** 本願寺西山別院  
共同墓碑『和合海』の前にて

**日時** 2022(令和4)年

**9月23日(金)** 秋分の日

一部: 9時30分~10時30分

二部: 11時~12時

**場所** 本願寺西山別院 本堂

**講師** 本願寺派布教使

たもつ ゆき ひろ  
存 行暢 師

(兵庫教区 神戸東組 圓通寺)



亡くなられた先人たちのご恩に対し、あらためて思いを寄せるのがお盆です。

佛さまの国に往生された懐かしい人たち。阿弥陀如来さまの願力によつてすみやかに悟りをひらかれます。そして、大いなる慈悲の心をおこし、迷いのこの世に還り来たりて、私たちを眞実の道へと導こうと常にはたらかれます。

本願寺西山別院では、八月十四日(日)に本堂において、孟蘭盆会を厳修いたします。また、同日の十四時より共同墓碑「和合海」の孟蘭盆会を厳修いたします。

このお盆をご縁として、是非ご参拝ください。

## 盂蘭盆会のご案内



## 秋季彼岸会のご案内



彼岸とは、「さとりの世界」の意味で、仏となられた懐かしい方々がおられる阿弥陀如來の西方淨土のことです。彼岸会は、迷いのこの岸を離れて、さとりの彼の岸に到ることのできる佛さまの教えを聴聞させていただく法要です。阿弥陀如來に抱かれて、先に淨土へお生まれになられた方々に導かれて、彼岸へと続くただ一つの道、この念佛の道のお説れを共々に聴かせていただきましょう。

本願寺西山別院では、九月二十三日(金)に本堂において、秋季彼岸会を厳修いたします。



## 親鸞聖人御誕生850年 慶讃法要 立教開宗800年

ご本山・本願寺にて、慶讃法要が勤まります。

<b>法要期日</b>	<b>2023(令和5)年に5期30日間</b>	<b>【第3期】4月24日(月)~4月29日(土) 6日間</b>
【第1期】	3月29日(水)~4月 3日(月) 6日間	【第4期】5月 6日(土)~5月11日(木) 6日間
【第2期】	4月10日(月)~4月15日(土) 6日間	【第5期】5月16日(火)~5月21日(日) 6日間



本堂参拝



献灯獻華獻香

四月十一日(月)西山別院本堂で西山幼稚園の入園式が行われました。保護者に手を引かれ、期待と緊張でドキドキしながらも、一人づつ先生に名前を呼んでもらって、可愛い手をあげてお返事をしていました。

四月二十八日(木)には、年長組・年中組と共に、新入園児が初めての本堂参拝。献灯獻華獻香は年長組のお友だちが行い、みんなで「きみよーりょーじゅによらい」ときれいな声でお勤めをいたしました。

の様に見守られて、これからもみんな仲良く仏の子として育つことを願っています。



## ほんどうさんばい 入園式

## 西山幼稚園



西本願寺にお参り



御影堂にて

五月九日(月)には、西山幼稚園で花まつり(お釈迦様のお誕生日)のお参りがありました。五月二十日(金)には、本願寺の降誕会(親鸞聖人のお誕生日)にお参りして、他の幼稚園や保育園のお友だちと共に、園児のつどいに参加しました。



花まつり 甘茶かけ

## はなまつり 降誕会





四夷法顕先生



ロシアの軍事侵攻により避難生活を余儀なくされているウクライナの人々を支援するため、春季彼岸会ご参拝の皆様へ「ウクライナ緊急支援募金」のご協力をお願いいたしましたところ、お心こもる募金二万円が寄せられました。皆様からの募金は、浄土真宗本願寺派伝道本部社会部(災害対策担当)を通じて、関係団体へ送られ難民支援等に充当されます。ご協力賜り、厚く御礼申し上げます。

# 春季彼岸会厳修

**令和四年三月二十一日(月)**

満開の桜が境内を彩る中、春季彼岸会を厳修いたしました。

新型コロナウイルスの影響により、二部制でお勤めいたしました。

ご法話は、「亡きひとを偲ぶということ」の講題で、本願寺派布教使の四夷法顕先生(兵庫教区阪神西組信行寺住職)より、お話いただきました。

- ・午前九時三十分～第一部
- ・午前十一時～第二部

## 浄土真宗本願寺派 たすけあい運動募金の ご報告と御礼

本堂に法名を奉呈し、毎月一日の午後三時より読経いたします。(一月のみ六日午後三時より)是非ご家族でお参りください。

ご進納いただきますお志は、永代にわたり仏法の護持、相続の為に大切に使わせていただきます。

## 永代経

のご案内

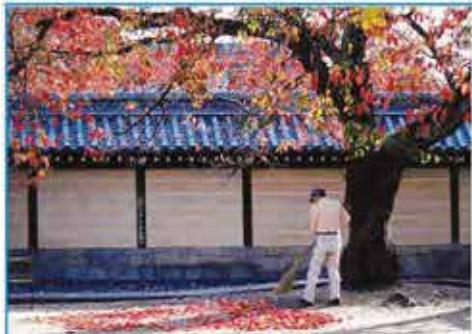


御礼  
真宗教会会員  
の田邊善造さま  
より御仏飯米を  
ご進納いたさ  
うございます。



永代経のお志は、五万円から受付させていただきます。  
ご不明な点がございましたら、別院寺務所(075-392-17939)までお問い合わせください。





秋は境内が真っ赤に染まります

西山別院から去っていった桜の落ち葉たちは肥料になり、命をすくすくと育てていきました。「昨年の秋、頂いた葉を堆肥にして今年三月ごろ畝に埋め、五月初旬に夏野菜の植え付けをしました。御坊さんの自然の堆肥は、野菜の成長におおいに役立っています。大きく成長し花が咲き難いです。大きいうちに実を

「畑の肥料にしたいので、そこに集めてある桜の落ち葉を頂けませんか?」別院を訪ねて来られ声をかけてくださったのは、近くに住む山口洋行さん。境内が落ち葉で真っ赤になり、ご門徒様と一緒に落ち葉掃きに追われていた秋の午後でした。それから季節がひとめぐり。

西山別院から去っていった桜の落ち葉たちは肥料になり、命をすくすくと育てていきました。「昨年の秋、頂いた葉を堆肥にして今年三月ごろ畝に埋め、五月初旬に夏野菜の植え付けをしました。御坊さんの自然の堆肥は、野菜の成長におおいに役立っています。大

## お寺でみんなでSDGs



境内の桜の落ち葉



出来た堆肥を畑の畝に埋めます



べんり葉、スイートトマト、ゴーヤ、キュウリ

お寺の落ち葉が、こうして山口さんの野菜の成長に関わっていること、とても嬉しく思っています。

山口さんの沢山の愛情を受けてすくすく育つ野菜たち。

つけることでしょう。楽しみです。」と山口さん。何故桜の葉を肥料にするのかお聞きしたところ、「やはり自然のものが一番いいんです。」と答えてくださいました。

春、花をつけ私たちを楽しませてくれる境内の桜。夏は青々と葉をつけて、木陰を作ってくれます。秋には葉を落とし、堆肥になつて美味しい野菜を作ってくれます。この自然の営み（環境）は、私たちの暮らしの中にあります。私たちがつくる持続可能なまちづくり「SDGs」。

その最初の一歩。  
さあ、一緒に考えてみませんか？



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

「SDGs」とは、「持続可能な開発目標」の略称です。

2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するため掲げた目標です。

Sustainable Development 17Goals



# × インド紀行 佛足に額づいて④

西山別院仏教婦人会会員  
柳瀬千代子

ぎんなん  
フリーマーケット

一九八八（仏歴二五三一）年一月二十日～一月三日  
佛教の開祖である釈尊が、お生まれになり、悟りを開かれ、法を説かれ、入滅された地インド。日本人が古より「天竺」と仰いできたインド。かつては遠い遙かな国「天竺」も今では日本から飛行機で八時間ほど。釈尊の足跡を慕い巡拝された柳瀬千代子さんの紀行文です。

## 一月二十二日午前

ナーランダ大学跡（古代インドの仏教大学跡）

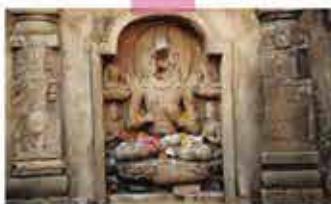
玄奘三蔵法師も学んだといわれる大学跡。

これは又何という立派な大学跡であろう。如何に佛教が栄えたかを物語る大きな証であろう。

お釈迦様もこの地においてになって教えを説かれたという、立派にしつかりとその礎石の残っていることが何という嬉しさであろう。ナーランダは舍利弗、目連尊者のお出ましの地であります。

ナーランダ大学跡に佇めば

世尊のまします 時ぞ重なる



大学跡 イスラム教徒によって傷ついた仏陀



敷地は広大でまだ発掘作業が続いています。



5世紀に創建された  
ナーランダ大学



1月22日午前10時10分  
ナーランダ大学跡に着く

## 竹林精舎（仏教史上最古の寺院）

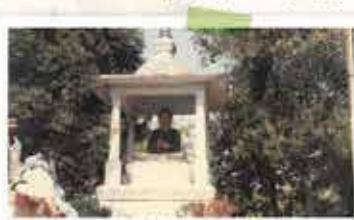
その竹の林は、ひと抱えもある竹の集まりが幾つもあります。

竹いっぱいの林かと思いましたが、その様にかためて竹が繁つておりました。

釈尊はいつもこの地で説法されました。沐浴されました池もあります。

日本の佛教徒から寄進された大きな仏様が池に向かって静かに座しております。

いよいよラージギール（王舍城）へ参ります。



竹林精舎の仏様



「貧困の克服に向けて～Dāna for World Peace～」－子どもたちを育むために－

お釈迦さま以来、佛教が大切にしてきた「布施」の精神をもとに、貧困に苦しむ国内外の子供たちへ届ける「子どもたちの笑顔のために募金」支援活動の一環として開催いたします。

令和四年  
九月三十日（金）  
九時三十分～十二時

開催場所  
西山別院 対面所・本堂の廊下  
主催  
西山御坊ぎんなん会

## 西山御坊ぎんなん会

西山幼稚園の卒園児保護者会が中心となって、西山別院を依頼として、学区を越えた地域交流の様々な活動に取り組んでいます。



# こんな写真 あんな写真

今回は別院職員からの別院あれこれ投稿です



あなたの便りや写真をお寄せください。

 あなたが体験したうれしかったこと、誰かに聞いてもらいたいことなど、身近な話題をどうぞお寄せください。

 皆さまからお送り頂いた写真を掲載いたします。  
ご家族、風景、植物、可愛いペットなど

送り牛

〒615-8107 京都市西京区川島北裏町29番地  
本願寺西山別院「久遠お便り」係  
e-mail : nishiyamabetsuin@msa.biglobe.ne.jp

投稿には、お名前(ニックネーム可)、ご住所、お電話番号をお忘れなく。作品は、必ずご紹介できるとは限りません。また、作品のご返却はいたしかねますので、あしからずご了承ください。

